

## 「ワーケーション×地域での勉強会開催」で社員の成長と地域貢献を目指す



札幌市中央区大通にあるさっぽろテレビ塔前にて

### 株式会社ラソナ

東京・沖縄・ベトナムに拠点を置く、WEBページ制作や広告などを手掛けるIT企業。社員数は約80名。会社として柔軟な働き方を推奨しており、完全リモートワーク実施。



### 北海道札幌市

人口約196万人。首都圏からは飛行機で一時間半でアクセスでき、北海道の商業・経済および観光産業等の中心地であり、インバウンドも含め多くの観光客が訪れる。

### プロジェクト担当者



**村元 啓介さん**  
株式会社ラソナ 代表取締役 CEO

### 地域担当者



**松岡 伸さん**  
札幌市経済観光局  
経済戦略推進部  
イノベーション推進課  
IT産業係長



**大道 巧さん**  
札幌市経済観光局  
経済戦略推進部  
産業立地・戦略推進課  
立地促進係長

### 取組概要

#### ワーケーション参加社員が講師となって地域で3種類の勉強会を開催

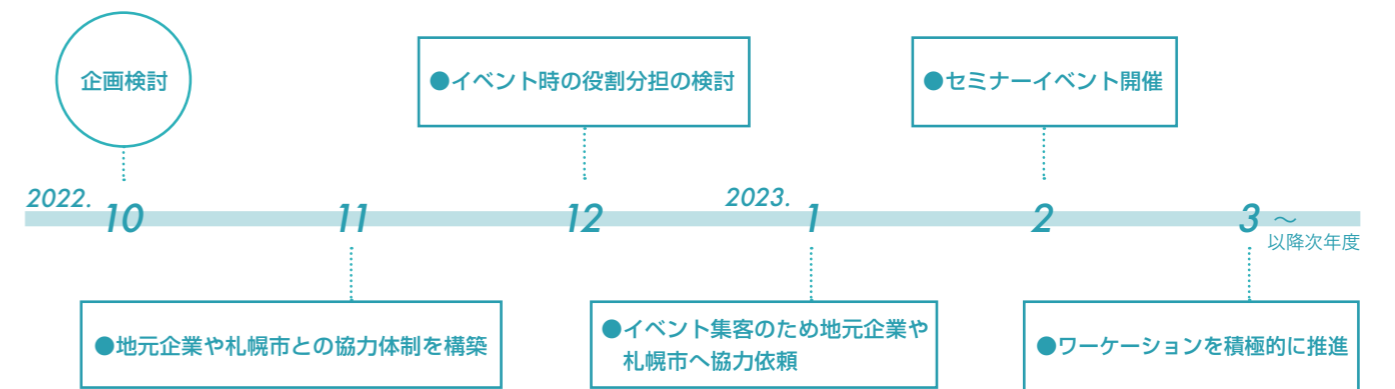
株式会社ラソナ（以降、ラソナ）は、東京、沖縄、ベトナムに事業所があり、世界中でテレワークを実現しています。以前、社員のコミュニケーションを目的に山梨県でワーケーションを行った際に、折角訪れるので何かできないかと、地元企業とともにプログラミング講座を行いました。本事業では、山梨県で行った経験を生かし、札幌市でワーケーションを行いながら、地元企業と連携して、プログラミング講座やWebデザインセミナーなどを行いました。札幌市は、代表（村元代表取締役 CEO）の出身地であることと、ワーケーションで行くのであれば普段生活しているのとは異なる環境でリフレッシュができることから選ばれました。

本事業の目的は3つあり、1つ目は、ワーケーションによる社員のリフレッシュ、2つ目は、セミナー等を行い地域への貢献

によって社員が新たなやりがいを見つけること。そして、3つ目は、集客等でサポートをいただいた地元IT企業の人材採用につながることで。具体的には、5日間のプログラミング講座、1日のwebデザインセミナー、Webマーケティングセミナーを開催しました。プログラミング講座は、会社の拠点のある沖縄県でも開催しており、そのメンバーが中心となって行いました。「未経験からエンジニア職に挑戦」を目標としており、この講座によって、地元企業への採用や人材発掘にもつながります。

webデザインセミナーやWebマーケティングセミナーは、行政と話していくなかで、市内で多くの方にDX推進を意識してもらいたいという目的もあり、気軽に参加できる1日だけの開催にしました。このセミナーはラソナの強みを生かせる分野で、社員が講師を行うことで自身のスキル向上につながることを期待しました。講師やサポートを行う社員を中心に事前打ち合わせ等も含めて延べ28名が札幌に滞在し、テレワークを実施しながら勉強会の企画運営、そしてワーケーションを実践しました。

### 実証スケジュール



### 参加者の声



**滝沢 愛莉さん**  
Webデザインセミナー参加者

業務でセールスマーケティングの一環として、LP作成のディレクションをすることがあり、その中で確かにアドバイスができるように本日のセミナーに参加しました。実際に参加して、デザインの観点も大切ですが、LP作成の根本の目的をしっかりと定めるところを改めて学べたので、とてもよかったです。



**相馬 葵さん**  
Webデザインセミナー参加者

現在、学校でWebデザインを学んでおり、将来はWebデザイナーとして働きたいと考えています。今回のセミナーは学校の方で告知があり、実際にデザインの現場で働いている方の話が聞きたくて参加しました。セミナーでは、デザインそのものについて、どういう考えで進めるかなど、広範囲にすべてとても満足しています。今後機会があったら、ラソナのような会社で働きたいです。

参加者の声



中島 麻由子さん  
ワーケーション参加 社員

札幌市には初めて訪れ、今回準備も含めて3回のワーケーションを行いました。実際に来たところ、ホテルのWi-Fi環境等も良く、問題なく仕事を進められました。滞在が3日間という短期間では、慌ただしいところもありましたが、自宅にペットを飼っていることもあり、長期間家をあけることが出来ないで、短期間だったからこそ参加できたと思います。こういう事情がなければ、札幌には、是非また来たいですし、今度は、長期間来てみたいと思います。

実証結果

地元企業との連携で勉強会が大盛況！

今回の勉強会は、地元の企業と連携したことで、プログラミング講座では定員のほぼ倍の応募数、そして、Webデザイン、マーケティングセミナーも20名以上が参加しました。そして受講後の参加者のアンケート結果もよく、プログラミング講座では9割の方が、「プログラミング技術を身につけてIT企業に就職したい」という回答を得ることができました。1人でも地元企業への採用につながれば、地元企業にとっても、セミナーサポートで得た成果になると考えられます。また、B to Cの事業を行っていない、ラソナや地元企業は、世間での知名度は低く、採用の際に難しい面もありますが、このようなセミナーを行うことによって、採用につながるという事例ができれば、今後の新しい人材採用のかたちになると期待ができます。

ラソナの社員に関しては、コロナ禍で自宅でのテレワークが増えて、以前より会社に対するロイヤリティが下がってしまうという懸念がありました。今回、多くの社員が札幌でのワーケーションを希望し、訪問したいと思っていたところに行けたことや、経営陣も含めて社員同士のコミュニ

ケーションが取れたことで、社員の満足度が高くなったと予想しています。また、セミナーを通して地域に貢献していることや参加者から直接感謝される経験を通して、社員のやりがいにもつながっていきます。はじめはワーケーションに興味なかった社員も、実際に先行して体験した社員の話を聞いて参加してくれたことも、本事業が社内でポジティブに捉えられている結果となりました。

また実際にワーケーションを行って見えた課題は、滞在日数でした。今回は2泊3日で実施されたが、短期間では札幌までの移動時間のウェイトが重くなるため、遠隔地で仕事のパフォーマンスを落とさずワーケーションを行うには、最低5日間は必要になるとわかりました。ただ、ワーケーションにまだ慣れていない社員が多いことや、ライフステージが変わっても働き続けられるラソナでは子どもがいる社員が多く、なかなか長期でも家をあけるのは難しいということから、移動時間と滞在日数には課題が残りました。今後は、例えば一時保育をしてくれるところと連携して、子連れでもワーケーションに行ける環境を整えるなどの工夫が必要になりそうです。

札幌市からのメッセージ

私たちはIT企業の誘致を行っていますが、その裾野を広げるために中学生などに向けたプログラミング教室や、社会人に対してITの新サービスをつくる取り組みへの支援などを行っています。今回のラソナが開催した「未経験からエンジニアを目指すようなプログラミング講座」などはとても親和性の高い取り組みでした。そこで、札幌市が後援となり、地元企業やIT系に興味ある人たちへの周知など広報的な部分で一部サポートを行いました。

札幌市内の大学の卒業生の6割が市内での就職を希望していますが、実際の市内での就職率は3割という課題があ

ります。ただ裏を返せばあと3割分の潜在的な人材供給能力もあると取れます。首都圏のIT人材確保は厳しいとも聞くので、この点を札幌市の特徴として、ラソナのような企業に札幌に来ていただき、いい人材がいることを知ってもらい、拠点進出などにつながればよいと思います。

札幌市経済観光局 経済戦略推進部 イノベーション推進課 IT産業係長 松岡 伸さん

札幌市経済観光局 経済戦略推進部 産業立地・戦略推進課 立地促進係長 大道 巧さん

地域協力企業からのメッセージ

今回、ご縁があり以前からお知り合いだった村元さんに声をかけていただき、一緒に札幌市でセミナーを開くことになりました。私たちはセミナーの集客とサポートを担当しました。集客では商工会議所やハローワーク、職業訓練センターと話をし、チラシを置いてもらうなどの協力をしました。今回のご縁をいただいた参加者の方たちに、もし興味があれば会社説明会などに来ていただけたらと思っています。普段B to B向けの事業を行っており、個人に向けてセミナーなどを行うのは初めてだったので、今回ラソナと一緒にセミナーを開催することが出来て、とても

よい体験になりました。

イベントのサポートにきたエンジニア社員も講義を行うことで、自身の振り返りにもつながり、モチベーション向上にもつながったようで、また実施したいという声も聞きました。私自身も教育に興味があるので、今回の経験をもとに今度は学生や小さい子どもに向けてのセミナーなども開催していきたいと思っています。

株式会社 NXTED 代表取締役 大西 麻紀さん

	実施前	実施後	
実証実施前に期待した効果と実際の成果	●		採用の優位性の確保（優秀人材の確保）
	●		地方人材の採用・育成
	●		地方移住を希望する従業員の離職防止（テレワークによる就業継続）
	●	●	従業員のワークライフバランス向上
	●	●	福利厚生等を目的としたワーケーションの推進
	●	●	従業員の発想力・創造性向上によるイノベーション創出
	●	●	従業員同士のリアルなコミュニケーション機会の提供
		●	仕事の品質や効率の向上を目的としたワーケーションの推進
	●	●	企業イメージ・企業価値の向上
	●		地方オフィス活用（+都市圏オフィス縮小）による家賃コスト等の削減
	●	●	地方自治体や地方企業との関係構築・新規ビジネス創出
	●	●	災害等のリスク分散による事業継続性アップ
	●	●	地域貢献、地方創生（東京一極集中を是正し、地域を盛り立てること）への寄与 その他

→ ほぼ想定通りの効果が得られたが、人材採用については今後の取組となる

企業としての展望

今回の札幌市でのワーケーションでは、公共交通機関で十分移動が可能という交通の利便性を感じられました。このことや、様々な札幌市の魅力について、ラソナ社内に対しても積極的に周知・発信が行われる予定です。

将来的に、「1年間移住して働いてみたい」と考える社員も出てくる可能性もあり、このような働き方に興味のある層の人材採用につなげていくことも期待しています。社員、そして会社にプラスに働くようなことを模索して実行し、良い結果が出たら、拠点を置くことも1つの選択肢として、ラソナでは今後も前向きに検討を進めていく予定です。

